

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第3号	発行日	令和5年4月24日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

【入学式式辞】

風暖かく天王寺川の水面に漂う桜や校庭の木々の芽吹きに春のたおやかさ（中略）
さて、新入生のみなさんに入学にあたって、私から3つの話をします。

一つ目は、将来の「夢や希望」をもってください。

夢や希望は、自分の能力と意欲を高め、みなさんの持っている無限の可能性を引き出し、様々な困難や苦難を乗り越える力となります。



夢や希望は、他人から与えられるものではなく、自分でつくるものです。（中略）ソフトバンクを創設した孫正義さんは、「大きなことを成功させるためには、大きな夢や志がなければならない。成功の大きさは夢や志の大きさに比例する」と言っています。ただ、大きな目標を立てても、達成が無理だと思えば、まずは「小さな目標を立てて、実行してください。それを達成していく」これを繰り返して、大きな夢を達成させてください。そうした心の持ち方と行動を習慣づけることが自信になり、大きな夢や希望に繋がります。3年後は、自分の目指す進路を切り開いていけるようにしていきましょう。職員一同、みなさんを応援します。

二つ目は、「A B C Dの原則」です。

A＝当たり前のことを B＝バカにしないで C＝ちゃんとやれる人こそ D＝できる人です。人として、いつまでも大切にしてもらいたいことは『A B C Dの原則』です。「早寝早起きなどの規則正しい生活に努める」「毎日、学校に来る」「自ら進んで計画を立てて勉強をする」「スマートフォンなどを使用する場合は使用時間などのルールを守る」「あいさつをする」「与えられた仕事はきちんとする」「自分も他人も大切にする」など、『A B C Dの原則』である当たり前のことをバカにしないで、ちゃんとやれる人こそ、できる人です。

三つ目は、「一生の宝となる友だち」を作ってください。

人に優しく、思いやりの心をもって接し、心から気軽に悩みなどを相談できる友だちを一人でも多く作ってください。中学校生活において、勉強や進路、友人関係などの様々なことで、悩んだり、苦しんだりすることがあるかもしれません。そんな時、ともに支え合えるのが友だちです。友だちと努力したこと、励まし合ったこと、涙、笑い、悲しみはきっとみなさんの宝物になります。そして、一生の宝となる親友をこの天王寺川中学校で見つけてください。また、みなさんの周りには先生、家族がいます。一人で悩んだり、苦しんだりしないでください。困った時は、周囲に助けを求めてください。ともに乗り越えていきましょう。（以下略）

【夢や志】

始業式の校長講話や入学式の式辞で、夢や志について話をさせていただきました。それは、みなさんが夢や志を持って、弛まず努力し、実現して幸せな人生を過ごしてもらいたいからです。吉田松陰は夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、「夢なき者に成功なし」と残されています。ただ、散歩のついでに、日本一高い富士山や世界一高いエベレストに登る人はいませんし、登ることはできません。登ろうという決意を持ち、強い意志と覚悟のある人だけが登ることができます。しっかりと夢や志を立て、取り組んで実現してもらいたいと思います。



世界陸上選手権で銅メダルを2度獲得した他、オリンピックに3大会連続で出場するなど、陸上界のレジェンドである為末大（ためすえ だい）氏は、オリンピックに出場した選手は、今日はこれができるようになろうとピッチ（1秒間に何歩進んだかを表す）について、試行錯誤しながら練習に取り組んでいると言われていました。達成目標を持って、スタートの仕方や、ピッチを上げストライド（1歩で進んだ距離を表す）を伸ばすなどを工夫しておられるそうです。小さな目標を立てそれを達成することを繰り返して、大きな夢を叶えてください。「やってみよう、やってみよう、やってみなければわからない。」この1年自分の夢や志に向かって、焦らず、失敗を恐れず、一步一步着実に歩んでください。皆さんの夢や志が達成できるように応援しています。今年も「夢を描き、夢を語り合い、夢を実現できる学校づくり」を目指して取り組んでまいります。

【部活動顧問の紹介】

今年度、以下の職員で部活動を運営いたします。

〔個人情報保護のため割愛しています〕